

見える・わかる・できる収納

パパもママも子どもでも 間違えずに片づけられる収納を 無印良品の元商品開発担当者が提言！

お世話になります。元無印良品の商品開発担当で、Instagramの投稿に説得力があつて話題の著者・水谷妙子さんの初書籍を7月17日に発売致しました。SNSや雑誌の収納に関する情報は、まるで「趣味の域」のハードルが高いものばかり。ママが必死に収納の仕組みを作っても、パパや子供が理解できずに、部屋は荒れ、結局片づけをするのはママ一人……というご家庭は多いと思います。家族みんなが、どんなときでも間違えようがない収納を目指した結果、【余計なことをしない】ということに行きついた水谷さん。その心得や収納の考え方、実際の家の様子をわかりやすく伝えています。コロナ渦でうち時間が増え、片づけに悩んでいる方も多いはず。読んで気持ちが軽くなり、さらに実践して暮らしがラクになる内容が詰まった1冊となっています。水谷妙子さんのご出演・ご取材など、ぜひご相談下さい！

【目次】

- PART1 余計なことをしない心得
 しない心得1 自分ひとりで決めない
 しない心得2 収納用品依存症からの卒業
 しない心得3 片づいた雰囲気はிரらない
 しない心得4 整頓から始めない
 しない心得5 モノの役割を知る
- PART2 余計なことをしない収納
 しない収納1 隠さない
 しない収納2 埋めない
 しない収納3 フタをしない
 しない収納4 分けすぎない
 しない収納5 詰め替えない
 しない収納6 整えない
 しない収納7 並べない
- PART3 余計な収納がない部屋
 PART4 ムダなく使える収納用品
 わたしとかぞくのモノ語り



水谷妙子の片づく家

水谷妙子 著
 本体1300円+税
 主婦と生活社 刊
 7月17日発売

水谷 妙子 Taeko Mizutani

整理収納アドバイザー1級。夫と7歳の娘、5歳の息子、3歳の息子の5人暮らし。東京都在住。武蔵野美術大学デザイン情報学科卒業後、無印良品で生活雑貨の商品企画・デザインを13年間務める。手がけた商品は500点超、調べた他社商品は5000点超。2018年「ものとかぞく」を起業し、個人宅の整理収納サービスやお片づけ講座を行う。雑誌やWeb、テレビでも活躍中。独自の着眼点での使い方を紹介するInstagramが人気。http://taekomizutani.com



白ボックスずらり ラベルを機械で 見た目重視の容器詰め替え etc. やりすぎ収納 していませんか？

SNSや雑誌では、レベルがとても高い「趣味の域」の収納ワザが多数見られ、それが良いとされています…

が、本当にそうでしょうか？
 片づけが苦手な方が、ちょっと頑張ればラクになるコツをまとめたのが本書です！



見える・わかる・できる収納とは？

- ① 隠さない
- ② 埋めない
- ③ フタをしない
- ④ 分けすぎない
- ⑤ 詰め替えない
- ⑥ 整えない
- ⑦ 並べない



片づかない理由はやりすぎだった！



素敵なインテリアの水谷さんの自宅と収納の様子も余すところなく掲載！

家族が考えた収納アイデアも必見！



【著者へのご取材・本書に関するお問い合わせ先】

株式会社 主婦と生活社 宣伝室 メディアプロモーション担当 天田
 TEL: 070-1799-9563 e-mail: ken-amada@mb.shufu.co.jp